

令和 8 年度事業計画及び収支予算書

公益財団法人 群馬県馬事公苑

1 事業計画

令和7年度は、8年に一度の国民スポーツ大会関東ブロック大会の馬術競技が、ここ群馬県馬事公苑で6月に開催され、また、9月、11月、3月には日馬連公認馬場馬術大会が行われ、コロナ禍以降久しぶりに他県から多くの人馬を招き入れています。日馬連公認大会が県内で行われることでは、県内の各乗馬クラブやその顧客である選手、愛好者の乗馬活動への意識が高まり、活性につながっていると思われます。

群馬県馬事公苑でも一部の顧客は競技会に向けて騎乗活動が活性したものの、競技等に出場しない顧客や初心者にとっては練習日が制約され、騎乗日が減少する＝不活性に繋がってしまっていることもあるという点は、考慮しなければいけないと考えます。

国内の経済状況から国民の多数が感じている現状は、ますますの物価高騰であり、多くの物品が大きく値上げされています。また、昨今の米国のイランへの攻撃により、原油価格変動により、今後益々の物価の高騰が懸念されるところです。当苑にとって直接的には飼料価格、燃料費、光熱費更に工事関係の費用の更なる上昇も予測せざるを得ず、と同時に日用品はじめ生活費も全般的な値上げにより、職員の金銭的な待遇面にも考慮しなければいけないと感じております。

厳しい状況の中にはありますが、当苑はこれまでの方針として、特に利用者層の多くが初心者、初級者でもあることから、それに向けた受け入れ態勢を充実させるよう整える努力をしております。しかし、現在の利用者以外の利用者獲得に向けた受け入れ態勢を検討していく必要があります。自馬を有する愛好者や将来オリンピックや海外での馬術競技活動を目指すような子供たちを受け入れられる体制づくり。また一方で観光客の引き馬体験乗馬、小学低学年以下の馬との触れ合いなどこれまで受け入れ対応できていなかった顧客層に対しても目を向け、多角的な受け入れ体制を準備することが必要と考えます。多種多様なニーズに応えられることにより、この厳しい状況下でも新規利用者の増加に結び付くものと考えています。

それらを実践していくためには馬の飼養管理・健康管理はもちろん、顧客対応についてもよりプロフェッショナルな仕事が職員にも求められます。職員のスキル向上も必要不可欠な条件となります。

群馬県は2年連続で移住希望地全国1位になったと聞いていますが、その理由には物価が安く生活環境が良いという事です。群馬県馬事公苑においても、その「生活環境の

良さ」の1つの要素となりえるように努力していかなくてはなりません。

3年後の令和11年度には、第83回国民スポーツ大会（湯けむり国スポ・全スポぐんま2029）が、この林牧場群馬県馬事公苑で開催となる予定で、このことも群馬県馬事公苑にとって大きな宣伝材料にもなり得ます。最近の国スポの馬術競技の開催は、主催県で馬術競技を開催することができないことが多い中、群馬では地元で開催でき、しかも群馬開催時には2度ともにここ群馬県馬事公苑で開催できることは喜ばしいことです。

この開催に伴う事にもなりますが、群馬県が当施設の老朽化に対する改修工事を行ってくれることが決定されております。長年アンケートにおいて要望が多かったトイレ改修も行われることが決まっております。

施設のハード面の改修も大きな予算組がされて決定されておりますので、我々公益財団法人群馬県馬事公苑といたしましてはソフト面の充実に向けても必死な取り組みを行い、今後も馬事公苑が県有乗馬施設として県民をはじめ来訪者、来県者に対しても、より多様なニーズに応えられる機能が果たせるよう、新年度事業計画を作成いたしました。

（1）委託管理事業

「群馬県馬事公苑の管理及び運営に関する基本協定書」及び「群馬県馬事公苑管理及び運営に関する年度協定書」に基づき、群馬県馬事公苑の設置および管理に関する条例に従い、馬事公苑を管理し、県民の動物愛護心を涵養するとともに、馬に関する知識の普及と理解の促進、乗馬技術の向上に努める。

ア．委託事業の実施

通常乗馬、乗馬教室及び馬術大会等の積極的な利用促進により馬場、厩舎等の利用料金の増収を図る。また、新型コロナウイルス感染症への予防対策を講じ、来苑者の健康と安全を第一に運営に努める。

イ．施設の維持管理

来苑者が安全かつ快適に利用できるように、馬の良好な飼養管理と乗馬環境の適正な維持管理に努める。

（2）主な自主事業

ア．乗馬の普及・啓発事業

初心者には、乗馬を始めるきっかけを提供し基礎・基本からわかりやすく指導

し、中級者、上級者にはレベルや目的に合わせた豊富な内容を提供し、楽しい乗馬を通し、乗馬人口の定着化と技術向上を図る。

(ア) 新型コロナウイルス感染症予防対策を講じたレッスン時間割

新型コロナ感染防止対策として、1日のレッスン時間割を5時間に維持し、レッスン時間の間隔を空けることで3密回避を図り、土日祝は集客の為に、プラス1時間、計6時間のレッスンを行う。

(イ) 通常乗馬利用のビジター制の継続

主要事業である通常乗馬利用に対しては、管理運営業務仕様書に定められた事項を堅持した上で、開苑当初からのビジター制を継続しすべての利用者に公平、平等な乗馬利用の機会を提供する。令和8年度の通常乗馬鞍数の目標は、7,680鞍とする。

通常乗馬の成果目標

	区 分	6年度実績	7年度計画	7年度見込み	8年度計画
通常乗馬	高校生以下	1,142	1,440	997	1,080
	一 般	6,295	6,600	6,289	6,600
	計	7,437	8,040	7,286	7,680

(ウ) 馬事公苑の利用を促進するため、初心者向け乗馬教室、講習会等を開催し、広く利用機会を提供して乗馬人口の拡大を図る。

- ・体験乗馬4回コース
- ・ステップアップ乗馬教室、レベルアップ乗馬教室
- ・50才以上の方を対象にした体験乗馬4回コース（年2回）
- ・乗馬ライセンス5級取得コース

(エ) 利用回数券の販売

- ・利用者の利便性を考慮し、料金を割り引いた回数券を販売し、継続利用の促進を図る。

(オ) 積極的なPR

広く馬事公苑の存在をアピールするため、ホームページ、SNSを活用し、利用者への情報発信を定期的に行い、馬事公苑の周知を図る。

情報誌、新聞等各種メディアに情報提供により馬事公苑の紹介及び有料広告を掲載し、利用促進を図る。

イ. 青少年の健全育成事業

次世代を担う子どもたちに動物とのふれあいの場の提供と動物愛護の精神を養

い乗馬技術の向上を図ることで、乗馬のきっかけや楽しさを提供する。

(ア) 子供向け体験乗馬教室

- ・春・夏・冬休み、秋、こどもの日体験乗馬教室

(年10回 小学3年生～高校生までを対象に開催)

- ・親子の体験乗馬教室(年3回)

初心者親子を対象に乗馬を始めるきっかけの場を提供し、楽しさ、家族の理解を深めてもらう。

(イ) 乗馬少年団の活動

県内在住の小学5年生から高校生を対象に、馬に関する知識の総合的な習得、乗馬訓練を通して、青少年の育成に寄与する。

ウ. 馬術競技の振興と競技技術の向上

施設を有効的に活用し、馬術競技の振興と競技技術の向上を図る。

(ア) 公苑乗馬大会の開催

乗馬技術の向上と利用者間の親睦を目的にした乗馬大会を年間4回開催する。群馬近県の乗馬愛好家に参加を募り、群馬県馬事公苑の存在をアピールし、利用料金の増収を図る。

(イ) 日本馬術連盟認定B・C級騎乗者資格技能審査会の開催

馬事知識および乗馬技術向上のため、県馬術連盟の協力を得て実施する。

(ウ) 全国乗馬倶楽部振興協会乗馬技能認定会の開催

大格馬の検定とポニーを使った検定をおこない資格取得に向けた乗馬技術の向上を目指す。

エ. 福祉、教育機関との連携協力

乗馬を通じた青少年の育成、動物とのふれあいなどの教育活動に協力する。

(ア) 各地の学校、育成団体及び保育園等による乗馬体験、引き馬乗馬体験

(イ) 福祉施設や教育機関等が行う障害児・不登校児・自閉症児の乗馬体験活動

には、ほぼマンツーマン形式の指導による協力

(ウ) 障害者及び高校生以下の団体の乗馬利用に対し、利用料金を減免する。

オ. 馬具用品等の物品の販売

利用者が快適な乗馬を楽しむことができるように、乗馬用品の販売を県と事前協議の上実施する。

カ. 預託馬事業の実施

個人所有者の乗用馬を公苑施設内において飼育管理業務を行う預託馬事業を実

施する。

(3) 事業協力

- ア. 群馬県馬術連盟主催馬術大会及び強化練習
- イ. 第80回国民スポーツ大会
- ウ. 県民の日無料体験乗馬
- エ. 教育・福祉施設等への協力
- オ. 地元富士見町との協調、協力体制
- カ. その他各種行事、取材等への協力
- キ. 周辺施設との協力体制

令和8年度 群馬県馬事公苑事業計画

月	実 施 事 業	協 力 事 業
4	乗馬少年団入団式 第1回公苑乗馬大会 春休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 全国乗馬倶楽部振興協会乗馬技能認定会 ポニーライダー技能認定会	第13回天野健太郎メモリアルカップ大会 (第80回国民スポーツ大会群馬県選手選考馬術大会) 令和8年度スーパーキッズ事業の協力 令和8年度スタージュニア事業の協力
5	こどもの日体験乗馬教室 B・C級騎乗者資格技能審査会 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 全国乗馬倶楽部振興協会乗馬技能認定会 ポニーライダー技能認定会	第4回湯けむりぐんま馬術大会
6	ナイター乗馬開始(～10月) 第2回公苑乗馬大会 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 親子乗馬教室 全国乗馬倶楽部振興協会乗馬技能認定会 ポニーライダー技能認定会	
7	夏休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 全国乗馬倶楽部振興協会乗馬技能認定会 ポニーライダー技能認定会	
8	夏休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 全国乗馬倶楽部振興協会乗馬技能認定会 ポニーライダー技能認定会	筑波大学附属高校馬術部夏合宿
9	親子乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 全国乗馬倶楽部振興協会乗馬技能認定会 ポニーライダー技能認定会	

10	第3回公苑乗馬大会 50才からの体験乗馬4回コース 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 全国乗馬倶楽部振興協会乗馬技能認定会 ポニーライダー技能認定会	県民の日記念事業引き馬体験乗馬 伊勢崎市教育研究所体験活動
11	秋の体験乗馬教室 親子乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 全国乗馬倶楽部振興協会乗馬技能認定会 ポニーライダー技能認定会	第5回湯けむりぐんま馬術大会
12	初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 冬休み体験乗馬教室 全国乗馬倶楽部振興協会乗馬技能認定会 ポニーライダー技能認定会 【年末営業】	
1	初乗り乗馬会 【年始営業】 冬休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 全国乗馬倶楽部振興協会乗馬技能認定会 ポニーライダー技能認定会	
2	初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 親子乗馬教室 全国乗馬倶楽部振興協会乗馬技能認定会 ポニーライダー技能認定会	
3	第4回公苑乗馬大会 春休み体験乗馬教室 50才からの体験乗馬4回コース 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 全国乗馬倶楽部振興協会乗馬技能認定会 ポニーライダー技能認定会 乗馬少年団終了式	第6回湯けむりぐんま馬術大会

令和8年度収支予算書（正味財産増減計算ベース）

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

公益財団法人群馬県馬事公苑

（単位：千円）

科 目	8年度予算額 (A)	7年度予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,943	1,943	0	
指定正味財産より振替額	1,943	1,943	0	
② 特定資産運用益	30	39	△ 9	
特定資産受取利息	30	39	△ 9	
③ 受取補助金等	19,436	19,436	0	
指定管理受託料	19,436	19,436	0	
④ 事業収益	61,388	63,903	△ 2,515	
利用料金収益	6,109	6,218	△ 109	
自主事業収益	55,279	57,685	△ 2,406	
乗馬指導収益	36,847	38,395	△ 1,548	7,680鞍
調教等収益	3,043	3,445	△ 402	
引き馬乗馬収益	380	430	△ 50	
預託料収益	5,410	6,955	△ 1,545	7頭
乗馬教室収益	6,022	4,800	1,222	
乗馬大会収益	1,647	2,247	△ 600	4回
馬術技能審査会収益	612	242	370	
少年団収益	1,318	1,171	147	
その他収益	0	0	0	
⑤ 受取寄附金	0	0	0	
受取一般寄附金	0	0	0	
指定正味財産より振替額	0	0	0	
⑥ 給付金	0	0	0	
持続化給付金	0	0	0	
自主事業給付金	0	0	0	
物価高騰対策支援金	0	0	0	
⑦ 雑収益	625	721	△ 96	
受取利息	15	1	14	
雑収益	610	720	△ 110	
経常収益計	83,422	86,042	△ 2,620	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	1,715	1,422	293	
給料手当	11,647	18,965	△ 7,318	
賞与引当金繰入	2,365	1,223	1,142	
退職給付費用	682	1,233	△ 551	
臨時雇賃金	21,211	17,691	3,520	
臨時職員	19,771	14,331	5,440	
臨時その他	1,440	3,360	△ 1,920	

(単位：千円)

科 目	8年度予算額 (A)	7年度予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	備考
イベント用賃金	471	471	0	
福利厚生費	5,306	5,588	△ 282	
旅費	30	30	0	
報償費	230	190	40	
需用費	4,652	4,849	△ 197	
食糧費	163	167	△ 4	
消耗品費	730	813	△ 83	
燃料費	310	310	0	
印刷製本費	160	250	△ 90	
光熱水費	2,349	2,309	40	
修繕費	940	1,000	△ 60	
役務費	1,641	2,126	△ 485	
通信運搬費	226	246	△ 20	
宣伝広告費	198	531	△ 333	
手数料	28	32	△ 4	
保険料	1,189	1,317	△ 128	
飼育費	15,496	15,969	△ 473	
飼料費	10,430	10,880	△ 450	
敷料費	1,866	1,739	127	
装蹄費	2,100	2,100	0	
衛生費	800	950	△ 150	
飼育消耗備品費	300	300	0	
馬購入費	300	300	0	
委託費	3,078	3,248	△ 170	
使用料及び賃借料	294	294	0	
消耗什器備品費	300	570	△ 270	
減価償却費	1	15	△ 14	
負担金	110	60	50	
租税公課	4,238	4,538	△ 300	
雑費	0	0	0	
事業費計	73,767	78,782	△ 5,015	
② 管理費				
役員報酬	1,978	1,660	318	
給料手当	2,035	1,888	147	
賞与引当金繰入	210	113	97	
退職給付費用	58	134	△ 76	
臨時雇賃金	2,184	756	1,428	
臨時職員	2,184	756	1,428	
臨時その他	0	0	0	
福利厚生費	984	669	315	
旅費	90	100	△ 10	
需用費	768	740	28	
食糧費	17	11	6	

(単位：千円)

科 目	8年度予算額 (A)	7年度予算額 (B)	増 減 (A) - (B)	備考
消耗品費	200	187	13	
燃料費	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
光熱水費	551	542	9	
修繕費	0	0	0	
役務費	487	525	△ 38	
通信運搬費	64	74	△ 10	
手数料	423	451	△ 28	
使用料及び賃借料	160	160	0	
消耗什器備品費	0	0	0	
租税公課	701	515	186	
雑費	0	0	0	
管理費計	9,655	7,260	2,395	
経常費用計	83,422	86,042	△ 2,620	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 投資有価証券売却収益	0	0		
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	1,628	4,687	△ 3,059	
一般正味財産期末残高	1,628	4,687	△ 3,059	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	1,943	1,943	0	
受取指定寄附金	0	0	0	
一般正味財産への振替額（受取利息）	△ 1,943	△ 1,943	0	
一般正味財産への振替額（寄附金）			0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	191,301	191,301	0	
指定正味財産期末残高	191,301	191,301	0	
III 正味財産期末残高	192,929	195,988	△ 3,059	

注) 管理受託収入は、公益目的事業51%、法人会計49%にて配賦した。

令和8年度 収支予算書（正味財産増減計算ベース）内訳表

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

公益財団法人群馬県馬事公苑

(単位：円)

科 目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	令和8年度 予算	令和7年度 予算	差異	令和7年度 見込み	令和6年度 実績
I 一般正味財産増減の部							
1 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益	1,943,000	0	1,943,000	1,943,000	0	1,943,336	1,760,066
指定正味財産より振替額	1,943,000	0	1,943,000	1,943,000	0	1,943,336	1,760,066
② 特定資産運用益	30,000	0	30,000	39,000	△ 9,000	88,676	690
特定資産受取利息	30,000		30,000	39,000	△ 9,000	88,676	690
③ 受取補助金等	9,781,000	9,655,000	19,436,000	19,436,000	0	19,436,000	19,436,000
指定管理受託料	9,781,000	9,655,000	19,436,000	19,436,000	0	19,436,000	19,436,000
④ 事業収益	61,388,000	0	61,388,000	63,903,000	△ 2,515,000	54,777,820	56,441,190
利用料金収益	6,109,000	0	6,109,000	6,218,000	△ 109,000	5,924,600	5,434,380
自主事業収益	55,279,000	0	55,279,000	57,685,000	△ 2,406,000	48,853,220	51,006,810
乗馬指導収益	36,847,000	0	36,847,000	38,395,000	△ 1,548,000	34,853,100	35,277,000
調教等収益	3,043,000	0	3,043,000	3,445,000	△ 402,000	3,015,000	3,159,000
引き馬乗馬収益	380,000	0	380,000	430,000	△ 50,000	313,500	354,650
預託料収益	5,410,000	0	5,410,000	6,955,000	△ 1,545,000	5,253,250	6,078,900
乗馬教室収益	6,022,000	0	6,022,000	4,800,000	1,222,000	2,752,600	3,161,500
乗馬大会収益	1,647,000	0	1,647,000	2,247,000	△ 600,000	1,688,270	1,939,260
馬術技能審査会収益	612,000	0	612,000	242,000	370,000	196,700	255,700
少年団収益	1,318,000	0	1,318,000	1,171,000	147,000	780,800	780,800
その他収益	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 受取寄付金	0	0	0	0	0	2,000,000	4,152,000
受取一般寄付金	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産より振替額	0	0	0	0	0	2,000,000	4,152,000
⑥ 給付金	0	0	0	0	0	0	0
持続化給付金	0	0	0	0	0	0	0
自主事業給付金	0	0	0	0	0	0	0
物価高騰対策支援金	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 雑収益	625,000	0	625,000	721,000	△ 96,000	2,710,644	1,148,467
受取利息	15,000	0	15,000	1,000	14,000	14,740	3,045
雑収益	610,000	0	610,000	720,000	△ 110,000	2,695,904	1,145,422
経常収益計	73,767,000	9,655,000	83,422,000	86,042,000	△ 2,620,000	80,956,476	82,938,413
(2) 経常費用			0		0		
役員報酬	1,715,000	1,978,000	3,693,000	3,082,000	611,000	3,453,600	3,300,079
給料手当	11,647,000	2,035,000	13,682,000	20,853,000	△ 7,171,000	21,640,978	21,590,029
賞与引当金繰入額	2,365,000	210,000	2,575,000	1,336,000	1,239,000	2,575,811	1,335,672
退職給付費用	682,000	58,000	740,000	1,367,000	△ 627,000	1,366,520	1,128,120
臨時雇賃金	21,211,000	2,184,000	23,395,000	18,447,000	4,948,000	16,674,945	17,441,406
臨時職員	19,771,000	2,184,000	21,955,000	15,087,000	6,868,000	15,302,345	14,287,706
臨時その他	1,440,000	0	1,440,000	3,360,000	△ 1,920,000	1,372,600	3,153,700
イベント用賃金	471,000	0	471,000	471,000	0	441,161	551,485
福利厚生費	5,306,000	984,000	6,290,000	6,257,000	33,000	6,778,667	6,433,978
旅費	30,000	90,000	120,000	130,000	△ 10,000	123,160	120,805
報償費	230,000	0	230,000	190,000	40,000	225,220	182,160

(単位：円)

科 目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	令和8年度 予算	令和7年度 予算	差異	令和7年度 見込み	令和6年度 実績
需用費	4,652,000	768,000	5,420,000	5,589,000	△ 169,000	5,278,144	5,874,410
食糧費	163,000	17,000	180,000	178,000	2,000	172,835	163,108
消耗品費	730,000	200,000	930,000	1,000,000	△ 70,000	1,104,398	1,312,118
燃料費	310,000	0	310,000	310,000	0	389,629	333,102
印刷製本費	160,000	0	160,000	250,000	△ 90,000	73,899	173,549
光熱水費	2,349,000	551,000	2,900,000	2,851,000	49,000	3,053,961	2,688,885
修繕費	940,000	0	940,000	1,000,000	△ 60,000	483,422	1,203,648
役務費	1,641,000	487,000	2,128,000	2,651,000	△ 523,000	2,050,490	2,275,581
通信運搬費	226,000	64,000	290,000	320,000	△ 30,000	262,249	305,732
宣伝広告費	198,000	0	198,000	531,000	△ 333,000	197,775	274,775
手数料	28,000	423,000	451,000	483,000	△ 32,000	426,405	427,550
保険料	1,189,000	0	1,189,000	1,317,000	△ 128,000	1,164,061	1,267,524
飼育費	15,496,000	0	15,496,000	15,969,000	△ 473,000	14,938,992	12,117,456
飼料費	10,430,000	0	10,430,000	10,880,000	△ 450,000	9,887,871	6,989,306
敷料費	1,866,000	0	1,866,000	1,739,000	127,000	1,900,800	1,738,880
装蹄費	2,100,000	0	2,100,000	2,100,000	0	2,067,100	2,153,800
衛生費	800,000	0	800,000	950,000	△ 150,000	787,964	1,027,950
飼育消耗備品費	300,000	0	300,000	300,000	0	295,257	207,520
馬購入費	300,000	0	300,000	300,000	0	0	166,848
委託費	3,078,000	0	3,078,000	3,248,000	△ 170,000	2,983,564	3,694,088
使用料及び賃借料	294,000	160,000	454,000	454,000	0	453,817	457,776
消耗什器備品費	300,000	0	300,000	570,000	△ 270,000	114,600	294,250
租税公課	4,238,000	701,000	4,939,000	5,053,000	△ 114,000	4,660,800	4,788,700
負担金	110,000	0	110,000	60,000	50,000	240,000	66,750
減価償却費	1,000	0	1,000	15,000	△ 14,000	15,000	15,000
雑費	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	73,767,000	9,655,000	83,422,000	86,042,000	△ 2,620,000	84,015,469	81,834,593
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	△ 3,058,993	1,103,820
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	△ 3,058,993	1,103,820
2 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
① 投資有価証券売却収益	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産より振替額	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	△ 3,058,993	1,103,820
一般正味財産期首残高			1,628,000	4,687,000	△ 3,059,000	4,687,560	3,583,740
一般正味財産期末残高			1,628,000	4,687,000	△ 3,059,000	1,628,567	4,687,560

(単位：円)

科 目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	令和 8 年度 予算	令和 7 年度 予算	差異	令和 7 年度 見込み	令和 6 年度 実績
II 指定正味財産増減の部							
基本財産評価損益等			0	0	0		△ 9,147,696
基本財産受取利息			1,943,000	1,943,000	0	1,943,336	1,760,066
投資有価証券売却収益						0	0
受取指定寄付金		0	0	0	0	2,000,000	2,002,000
一般正味財産への振替額（受取利息）			△ 1,943,000	△ 1,943,000	0	△ 1,943,336	△ 1,760,066
一般正味財産への振替額（売却益）			0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額（寄附金）						△ 2,000,000	△ 4,152,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	△ 11,297,696
指定正味財産期首残高			191,301,000	191,301,000	0	191,301,362	202,599,058
指定正味財産期末残高		0	191,301,000	191,301,000	0	191,301,362	191,301,362
III 正味財産期末残高		0	192,929,000	195,988,000	△ 3,059,000	192,929,929	195,988,922

注）管理受託収入は、公益目的事業 5 1 %、法人会計 4 9 %にて配賦した。

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

当期中に借入れによる資金調達の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中に重要な設備投資（除却または売却を含む）の予定はありません。

公益目的事業及び収益事業等について

当法人の公益認定申請書に記載している事業は、下記のとおりである。

記

1. 公益目的事業

公 1	主に群馬県民にスポーツである乗馬の機会を提供し、県民の馬事知識の普及と理解の促進、乗馬技術の向上、県民の余暇活動の充実、健康の保持増進に寄与し、群馬県内における乗馬人口を拡大する事業
事業の種類	本事業が左欄に記載した事業の種類に該当すると考える理由
0 9	本事業は、馬に興味を持っているさまざまな人々を対象に、乗馬の機会を提供し、利用者のレベルに合わせた乗馬レッスンを行い、乗馬大会の開催、乗馬少年団育成等の馬事振興事業を通して馬事知識の普及と理解の促進、乗馬技術の向上および県民の余暇活動の充実、健康の保持増進を目的としている。これらの事業を行い、乗馬人口を拡大することは、公益認定法第2条第4項別表の9号「スポーツ等を通して国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養することを目的とする事業」に該当する。
0 8	本事業は、広く県民に乗馬の機会を提供し、余暇活動の充実、健康の保持増進に寄与するので、公益認定法第2条第4項別表の8号「勤労者の福祉の向上を目的とする事業」に関連する。
1 4	本事業は、『いつでも、だれでも、手軽に乗馬を楽しむ』ことで、老若男女みんなが楽しめる機会を提供する点で公益認定法第2条第4項別表の14号「より良い社会の形成の推進を目的とする事業」とも関連する。

2. 収益事業等

収益事業は実施していません。